

比較社会学Ⅱ

科目ナンバリング SOC-306
選択 2単位

大川 清丈

1. 授業の概要(ねらい)

本講義は、比較社会学的研究の各論として、特に教育と試験という観点から、日本社会とイギリス社会の比較を試みる。
イギリスの教育・試験との比較から、日本の教育・試験の相対化を行う。

2. 授業の到達目標

- ①日本の社会・教育についての「あたり前」ではない知識を得て、相対化の意義を理解する。
- ②イギリスの社会や教育の特徴を説明できる。

3. 成績評価の方法および基準

毎回の課題(75%)、期末の課題(25%)

4. 教科書・参考文献

教科書

教科書は使用しない。

参考文献

参考文献は使用しない。

5. 準備学修の内容

授業内容に関連する文献等を事前学習すること。
MELICで図書を検索し借りること。

6. その他履修上の注意事項

比較社会学Ⅰと併せて履修することが望ましいが、比較社会学Ⅱのみの受講も可能である。

7. 授業内容

- | | |
|--------|-------------------------------|
| 【第1回】 | イントロダクション |
| 【第2回】 | 比較社会学とは何かについて学ぶ |
| 【第3回】 | 比較の意義について学ぶ |
| 【第4回】 | 学歴社会について学ぶ |
| 【第5回】 | イギリスの教育(1)イギリスの学校制度について学ぶ |
| 【第6回】 | イギリスの教育(2)階級社会について学ぶ |
| 【第7回】 | イギリスの教育(3)全国統一カリキュラム・試験について学ぶ |
| 【第8回】 | イギリスの教育(4)イギリスの受験について学ぶ |
| 【第9回】 | イギリスの教育(5)イギリスの大学について学ぶ |
| 【第10回】 | イギリスの教育(6)イギリス社会の特徴について学ぶ |
| 【第11回】 | 教育の日英比較(1)大学の日英比較について学ぶ |
| 【第12回】 | 教育の日英比較(2)学歴社会と階級社会について学ぶ |
| 【第13回】 | 教育の日英比較(3)卒業後の進路について学ぶ |
| 【第14回】 | 教育の日英比較(4)努力主義と能力主義について学ぶ |
| 【第15回】 | まとめと試験 |